

事業計画書

1. 申請する法人について											
法人名		NPO法人 ふうせん									
法人の設立登記日		2013	年	3	月	4 日					
法人設立前の団体の設立日		2006	年	5	月	1 日 ※NPO法人設立前に任意団体等で活動実績がある場合は記載する					
ホームページ・SNS	ホームページ	https://r.goope.jp/npooballoon/			Facebook	https://www.facebook.com/npofusen					
	X (旧Twitter)				YouTube						
	Instagram	https://www.instagram.com/mamacafe.sonido/			その他						
活動歴・これまでの活動実績 <各活動90字以内>	活動①	託児付き講座、イベントの託児請負グループとして活動はじめ、年間延べ約500～600名の活動を20年継続中									
	活動②	保育サポーター講座で子育てをスキルに地域で活動する人材育成(2006年2回、2007年1回、2009年1回、2015年は埼玉県NPO基金助成事業(ウーマノミクス枠)で戸田で開催)									
	活動③	主催で子育て世代向け講座やイベントの開催のほか、行政施設からの依頼で子育て広場の運営(34回/年)、子育て学級講師として活動									
	活動④	2021年7月戸田市にママ応援カフェ・ソニードをオープン。おしゃべり会や講座を開催し、子育て世代の居場所をつくる(2026年6月末閉店)									
	活動⑤	2021年11月より『月イチ子ども食堂カフェ・ソニード』の運営を開始。シングル家庭を対象(登録制)に食堂とパントリーを実施(17世帯41名)									
助成金等の交付実績 ※ 2023年4月～2026年3月に交付された助成金等を記載 ※ 5件以上ある場合は、直近のものから5件を記載		助成金等名称		交付者		交付年月		交付額			
	助成金等①	“子ども食堂応援プロジェクト”2023年度		オリックス宮内財団		2023	年	6	月	114,000	円
	助成金等②	令和6年度浦和競馬こども基金 助成金		社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会		2024	年	9	月	80,000	円
	助成金等③	“子ども食堂応援プロジェクト”2025年度		オリックス宮内財団		2025	年	6	月	110,000	円
	助成金等④						年		月		円
	助成金等⑤						年		月		円
申請する事業に従事する社員		氏名			役割						
	社員①	坂戸志穂			広報、SNS発信、動画制作						
	社員②	草野京子			託児関係とりまとめ						
	社員③	清水真由美			事務、会計など						
	社員④	園川泰子			企画、運営、講師						
	社員⑤										
	その他従事社員数	24			人		託児、イベントスタッフ				
	従事社員総数	28			人						

2. 申請する事業について

事業名	共育プログラム～はじめてママの育ちあいカフェ～	事業区分	ステップアップ支援事業	事業分野	つながり・支え合い
事業対象	はじめて子育てするママ	対象地域	戸田市、蕨市	事業実施期間	2026/7/1 ~ 2027/2/28

解決したい地域課題及びその現状<300字程度>

戸田市・蕨市には子育て支援の「場所」や「事業」は充実している一方、情報が十分に届かず参加者数が伸び悩む中、保護者同士の継続的なつながりが生まれにくく、孤立を感じる家庭が存在している。活動の中でも「もっと早く来ればよかった」「知らなかった」「ここに来るまで孤独だった」といった声が多く聞かれる。こうした孤立の長期化は産後うつや虐待リスクの増加にもつながるため、支援を「ある」だけで終わらず、「知る→参加→つながる」までを支える導線の整備が急務である。

上記の地域課題の解決に向けた事業の概要<300字程度>

はじめて子育てする母親を対象に、連続講座「教育プログラム～育ちあいカフェ～」を実施する。本事業は出産後に参加する子育て期の学びと交流の場として位置づけ、全4回・同一メンバーで実施する。カナダ発の「Nobody's Perfect Program」を参考に、対話とワークを通じて自ら考え解決する力を育む。全回託児付きとすることで参加機会を確保し、講座への集中と継続参加を促進する。講座後はコミュニティ形成が進み、行政事業への参加促進も期待される。

事業効果（※事業の効果はどのように県内広域に及ぶか、単一市町村内で行う事業の場合は、事業の効果が他の地域にどのように裨益するのか具体的に記載）<300字程度>

本事業により、参加者は地域とのつながりを早期に形成し、子育ての安心感が向上するとともに、孤立予防や虐待リスクの軽減につながる。あわせて、行政の子育て支援事業への関心・参加が高まり、地域全体の子育て力の向上が期待される。「知る→参加→つながる」の導線を持つ本プログラムは他地域にも展開可能であり、産後早期からの孤立予防モデルとして県内各市町村への波及効果が見込まれる。

事業の発展性（これまでの取組を踏まえ、事業の自立的な運営や効果的な実施に向けてどのような工夫・改善を行うか具体的に記載）<300字程度>

これまで当団体のオリジナル講座として、2025年に3回、2026年に1回開催し、延べ32人が参加した（定員各回8人、託児なし）。実施を通じ、子どもと同伴での受講では集中しづらい場面がある一方、蕨市で講師を務めた託児付き講座では対話や交流が深まり、継続的なつながりの形成につながることが確認されている。また、SNSのみでは支援情報が届かない層が存在することから、今後は行政と連携し周知・実施を行うことで参加促進と地域への愛着形成を図る。継続的な実施により、孤立予防の仕組みとしての定着を目指す。

事業の先駆性・モデル性（※事業の手法など他団体の取組のモデルとなり得るポイントを記載）<300字程度>

現在、産後ケアや施設整備など子育て支援は充実しているが、多くは「支援を受ける側」に留まりやすい。本事業は、保護者同士の対話と学びを通じて自ら考え行動できる力を育む「親育て」に重点を置き、支援に依存しない子育てを支える点に先駆性がある。こうした関係性の構築と主体性の育成は、産後うつや虐待、自死等のリスクを未然に防ぐ予防的アプローチであり、「知る→参加→つながる」を一体化したモデルとして他地域への展開が可能である。

対象地域や事業規模の拡大（※ステップアップ支援事業のみ、これまでの事業から具体的にどのように拡大させるのか具体的に記載）<300字程度>

戸田市・蕨市での実施を起点とし、講座開催を通じて効果検証（リサーチ）を行う。具体的には、子育て支援センターや広場の利用者数30%増、行政事業への参加率向上を目標とし、支援情報の周知と利用促進を図る。また、参加者の孤立感の軽減や相互支援関係の構築により、産後うつ等のリスク低減（50%減を目標）を検証する。これらの成果をもとにモデル化し、県内他市町村への横展開を目指す。

—

3. 申請事業の具体的な取組内容

取組 ①	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)	
	共育プログラム～はじめてママの育ちあいカフェ～(蕨市)		新規	9月～2月	蕨市	蕨市の行政施設、もしくはレンタルスペース	
	取組の目的<200字程度>						
	はじめて子育てする母親を対象に、対話型の親育てプログラムを通じて地域とのつながりを早期に形成し、孤立を予防することを目的とする。あわせて、市内の子育て支援事業の周知と参加を促進し、「知る→参加→つながる」導線を構築することで、安心して子育てできる地域づくりを目指す。						
	取組の内容<100字程度>						
	はじめての子育てに不安を感じるママを対象に、全4回講座を1クールとして各回2時間(託児付き)の連続講座を2回実施。対話やワークを通じ、子育ての学びと参加者同士の交流・関係構築を促進する。						
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額
	2か月～5か月の赤ちゃんを育てる女性		月 2回 × 4か月 = 8回	各回 10名 × 8回 = 80名	1名あたり 1,000円 × 80名 = 80,000円		
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)			
	50名	0名	0団体				

取組 ②	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)	
	共育プログラム～はじめてママの育ちあいカフェ～(戸田市)		新規	9月～2月	戸田市	行政施設もしくはレンタルスペース	
	取組の目的<200字程度>						
	はじめて子育てする母親を対象に、対話型の親育てプログラムを通じて地域とのつながりを早期に形成し、孤立を予防することを目的とする。あわせて、市内の子育て支援事業の周知と参加を促進し、「知る→参加→つながる」導線を構築することで、安心して子育てできる地域づくりを目指す。						
	取組の内容<100字程度>						
	はじめての子育てに不安を感じるママを対象に、全4回講座を1クールとして各回2時間(託児付き)の連続講座を2回実施。対話やワークを通じ、子育ての学びと参加者同士の交流・関係構築を促進する。						
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額
	2か月～5か月の赤ちゃんを育てる女性		月 2回 × 4か月 = 8回	各回 10名 × 8回 = 80名	1名あたり 1,000円 × 80名 = 80,000円		
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)			
	50名	0名	0団体				

取組 ③	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)									
				～	蕨市										
	取組の目的<200字程度>														
	取組の内容<100字程度>														
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額								
			月	回 ×	か月 =	0 回	各回	名 ×	0 回 =	0 名	1名あたり		円 ×	0 名 =	0 円
	従業社員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)											
名	名	団体													

取組 ④	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)									
				～											
	取組の目的<200字程度>														
	取組の内容<100字程度>														
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額								
			月	回 ×	か月 =	0 回	各回	名 ×	0 回 =	0 名	1名あたり		円 ×	0 名 =	円
	従業社員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)											
名	名	団体													

取組⑤	取組名		新規/拡充/継続	実施時期	実施場所(市町村名)	実施場所(施設名等の名称)								
	取組の目的<200字程度>													
	取組の内容<100字程度>													
	対象者		事業実施回数		参加者数合計		事業収益見込額							
			月	回 ×	か月 =	0 回	各回	名 ×	0 回 =	0 名	1名あたり	円 ×	0 名 =	円
	従業員数	ボランティア数	連携団体数	連携する団体の名称(役割)										
	名	名	団体											

4.申請事業の目標

事業全体の目標				
No.	目標	目標値	測定方法	
1	共育プログラム～はじめてママの育ちあいカフェ～	160名(20名×8回)	参加延べ人数	
2	各開催市の子育て支援事業の参加率の計測	30%アップ	過去3年分の参加人数と比較	
3				
4				
5				
各取組の成果指標				
No.	取組名	目標	目標値	測定方法
取組①	共育プログラム～はじめてママの育ちあいカフェ～(蕨市)	参加人数10名×4回×2クール	80名	講座参加延べ人数
取組②	共育プログラム～はじめてママの育ちあいカフェ～(戸田市)	参加人数10名×4回×2クール	80名	講座参加延べ人数
取組③	0			
取組④	0			
取組⑤	0			

5. 申請事業の実施に向けた課題とその解決のための取組・工夫等

課題①	具体的な課題	子育て支援事業は存在するものの、情報が十分に届かず参加者が限定され、孤立予防につながりにくい構造がある。また、託児を伴う事業は人件費の確保が課題となり、継続実施が難
	課題解決のための取組・工夫	行政と連携し、広報や会場確保を一体的に行うことで、支援情報の到達範囲を拡大し参加機会を確保する。また、本事業の効果を可視化・共有することで行政の理解を促進し、託児を含めた事業の必要性を位置づけ、継続実施につなげる。
	目標	講座参加率100%を維持するとともに、参加者の行政子育て支援事業への参加率向上(30%増)を目指す。
課題②	具体的な課題	
	課題解決のための取組・工夫	
	目標	
課題③	具体的な課題	
	課題解決のための取組・工夫	
	目標	

6. 3年後(2029年度)、法人がどのように成長しているか<300字以内>

本事業が孤立予防の有効な取組として行政に認められ、戸田市・蕨市において継続的に実施される体制が構築されている。また、効果検証の結果をもとにモデル化し、県内各市町村に対して講義や研修を実施することで、本プログラムの導入・展開が進んでいる。あわせて、親同士の支え合いが地域に根づき、子育て家庭が安心して暮らせる環境が実現している。

収支予算書

法人名 NPO法人 ふうせん
 事業名 共育プログラム～はじめてママの育ちあいカフェ～

1. 収入の部 590,000

項目		予算額(円)		積算内訳								
a.助成金交付申請額		430,000		※千円未満切り捨て/採択区分により補助率と交付額が変わる可能性があります								
b.自己資金		0		※自動計算								
c.事業実施による収入等		160,000		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(収入の内容)	託児料金として(全4回分)	(該当する事業)	事業1	80,000	4,000	円	×	10	人	×	2	回
(収入の内容)	託児料金として(全4回分)	(該当する事業)	事業2	80,000	4,000		×	10		×	2	
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
d.その他		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(収入の内容)		(該当する事業)		0			×			×		

2. 支出の部 590,000

項目		予算額(円)		積算内訳								
a.会場費		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
b.通信運搬費		12,000		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(支出の内容)	SNSでの告知	(該当する事業)	事業1	6,000	3,000	円	×	1	クール	×	2	回
(支出の内容)	SNSでの告知	(該当する事業)	事業2	6,000	3,000	円	×	1	クール	×	2	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
c.旅費交通費		0		金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位	
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		

d.消耗品費				2,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	ティッシュ、ウエットティッシュ、諸毒液	(該当する事業)	事業1	1,000	500	円	×	1	クール	×	2	回
(支出の内容)	ティッシュ、ウエットティッシュ、諸毒液	(該当する事業)	事業2	1,000	500	円	×	1	クール	×	2	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
e.備品費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
f.委託費				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
g.謝金				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
h.人件費				576,000	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)	講師謝礼	(該当する事業)	事業1	120,000	15,000	円	×	4	回	×	2	クール
(支出の内容)	講師謝礼	(該当する事業)	事業2	120,000	15,000	円	×	4	回	×	2	クール
(支出の内容)	託児スタッフ謝礼 (1200円/1h×2.5h=3,000円)	(該当する事業)	事業1	168,000	3,000	円	×	7	人	×	8	回
(支出の内容)	託児スタッフ謝礼 (1200円/1h×2.5h=3,000円)	(該当する事業)	事業2	168,000	3,000	円	×	7	人	×	8	回
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
i.その他				0	金額1	単位	×	金額2	単位	×	金額3	単位
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		
(支出の内容)		(該当する事業)		0			×			×		